

# Mizuho Daily Market Report

2024/6/25

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	159.69	159.62	▲0.18	+1.88
EUR	1.0713	1.0733	+0.0040	▲0.0001
AUD	0.6652	0.6657	+0.0016	+0.0044
SGD	1.3538	1.3528	▲0.0021	+0.0008
CNY	7.2618	7.2594	▲0.0016	+0.0033
MYR	4.7123	4.7130	+0.0003	▲0.0077
THB	36.68	36.69	+0.03	▲0.13
IDR	16394	16394	▲56	▲6
PHP	58.83	58.81	▲0.01	+0.15
INR	83.50	83.47	▲0.07	▲0.09
VND	25454	25456	+0	+2

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.232%	▲2.3 bp	▲4.9 bp
日本(10年)	0.996%	+2.1 bp	+6.1 bp
ユーロ圏(10年)	2.419%	+0.7 bp	+0.5 bp
オーストラリア(5年)	3.951%	+1.0 bp	+12.0 bp
シンガポール(5年)	3.163%	▲0.9 bp	▲0.4 bp
中国(5年)	2.028%	▲0.4 bp	▲3.2 bp
マレーシア(5年)	3.640%	▲0.2 bp	▲1.5 bp
タイ(5年)	2.445%	▲1.9 bp	▲4.0 bp
インドネシア(5年)	7.019%	▲2.7 bp	▲8.0 bp
フィリピン(5年)	6.398%	+0.2 bp	+3.9 bp
インド(5年)	6.997%	▲0.3 bp	▲1.2 bp
ベトナム(5年)	2.100%	+0.0 bp	▲3.0 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	39,411.21	+0.7%	+1.6%
N225(日本)	38,804.65	+0.5%	+1.8%
STOXX50(ユーロ圏)	4,950.98	+0.9%	+1.4%
ASX(オーストラリア)	4,514.76	+0.5%	+1.7%
FTSE(シンガポール)	3,314.14	+0.2%	+0.5%
SSEC(中国)	2,963.10	▲1.2%	▲1.8%
SENSEX(インド)	77,341.08	+0.2%	+0.5%
JKSE(インドネシア)	6,889.17	+0.1%	+2.3%
KLSE(マレーシア)	1,589.66	▲0.0%	▲1.1%
PSE(フィリピン)	6,272.46	+1.9%	▲1.7%
SETI(タイ)	1,316.73	+0.8%	+1.6%
VNINDEX(ベトナム)	1,254.12	▲2.2%	▲1.6%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	294.78	+0.5%	+0.6%
金	2,334.65	+0.5%	+0.7%
原油(WTI)	81.63	+1.1%	+1.6%
銅	9,513.25	▲0.4%	▲0.2%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	158.50	—	160.50
EUR/USD	1.0590	—	1.0800
AUD/USD	0.6490	—	0.6790
USD/SGD	1.3390	—	1.3680
USD/CNY	7.2350	—	7.2880
USD/INR	4.6260	—	4.8050
USD/THB	35.90	—	37.40
USD/IDR	15880	—	16500
USD/PHP	56.70	—	59.30
USD/INR	82.30	—	83.70
USD/VND	25,000	—	26,000

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel. 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は159円台後半でオープン。朝方に日中高値を付けた後は、東京仲値にかけてややドル売りが優勢な展開。ただ、159円台半ばまで下落すると下値が堅く以降は、159円台後半で小幅レンジ推移。そのままのレベルで海外に渡った。アジア通貨は米主要インフレ指標の発表を控えて対ドルで総じて小動きとなった。

欧州時間では159円台後半でスタートし、その後は大台の160円台での為替介入が警戒されてか、一転失速し、一時158円台後半まで値を下げる場面も見られたが、直ぐに159円台半ばまで戻してNYオープン。特段注目の米経済指標の発表を控えていない中、NY午前中に低下していた米金利が再び上昇する展開を背景に、159円台後半まで戻す。午後はデーリー・サンフランシスコ連銀総裁が「今後労働市場が減速すれば、失業率の上昇につながる可能性がある」との発言が伝わると、米金利の低下に伴い159円台半ばまで売られる。その後は横ばいとなり、そのままの水準でクローズ。

## 【金利】

前日の米金利は引けにかけて小幅下落。目立った米経済指標がない中、米金利は午前の低下幅を打消し上昇し、一時4.27%台まで上昇した。午後には、デーリー・サンフランシスコ連銀総裁の発言を受け、米金利は低下に転じ、引けにかけて一段低下し一時4.22%台まで低下し、そのままクロスした。

## 【予想】

本日のドル円は底堅い展開を予想。足元の円安再加速と160円台が目前に迫ってきたこともあり、介入を警戒する動きが強まっていることもあり、慎重な値動きが続くと思われる。一方で、円安地合い自体は方向感として継続するものと思われ、160円台に再び突入すれば、じりじりと円安が再加速する可能性には留意したい。

## 【本日の予定】

- (日本) 4月 景気動向指数(確)
- (日本) 5月 企業向けサービス価格指数
- (日本) 5月 工作機械受注(確)
- (日本) 国債入札(20Y)
- (日本) 基調的なインフレ率を捕捉するための指標
- (アジア) 2Q ベトナム GDP
- (アジア) 5月 マレーシア CPI
- (アジア) 6月 ベトナム CPI / 鉱工業生産
- (アジア) 6月 ベトナム 小売売上高 / 貿易収支
- (アジア) 6月 豪 ウェストハック消費者信頼感
- (欧州) 1Q 西 GDP(確)
- (欧州) 5月 西 PPI
- (欧州) 独 国債入札(2Y)
- (米国) 4月 FHFA住宅価格指数
- (米国) 5月 シカゴ連銀全米活動指数
- (米国) 6月 コンファレンスボード消費者信頼感
- (米国) 6月 ダラス連銀サービス業活動
- (米国) 6月 フィアデルフィア連銀非製造業活動
- (米国) 6月 リッチモンド連銀製造業指数 / リッチモンド連銀景況
- (米国) クックFRB理事講演
- (米国) ホウマンFRB理事講演
- (米国) 国債入札(2Y)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。